



# 荻川小学校 教育目標 「共に高まる 自信をもって歩む子ども」

資質・能力

## 読み解く力・思考する力

- 自ら課題に向き合い、よりよく問題を解決する力。
- 情報活用能力(収集・整理・分析・発信)を高める。

## 自己調整力

- 自分の感情や行動を正しくコントロールし、健康を保持する力。
- 目標を決め、見通しをもって粘り強く取り組む力。

## 人間関係形成力

- 違いを受け止め、相手の立場を考えて行動する力。
- 折り合いをつけながら、目標に向かって協力する力。

重点目標

対話的な学びと個別最適な学びの一体的な充実を通して、考えを深める子ども

他者とかかわり、折り合いをつけながら生活し、なりたい自分に向かって努力する子ども

手立て

- ・単元デザイン実践授業研究
- ・授業リアルタイムの公開授業
- ・学習課題・学習内容・学習方法を自己選択・自己決定する学習
- ・つばさっ子ワードの活用
- ・おぎ川未来プロジェクト(生活科・総合的な学習の時間)

- ・つばさタイムで学級でのかかわり合いの工夫
- ・つばさ班活動の充実
- ・目標に向かって、協力する機会の設定
- ・荻小スタンダード
- ・理解教育の推進

### 教育活動を支える土台

教育DX化に伴うICT利活用

誰もが安心して過ごせる環境づくり

教職員の願い・力を連結・集結するカリキュラムマネジメント

未来を担う子どもの豊かな成長を地域総がかりで支えるコミュニティ・スクールの推進(学校・PTA・ふれあいスクール・荻小応援団・セーフティスタッフ・コミ協)